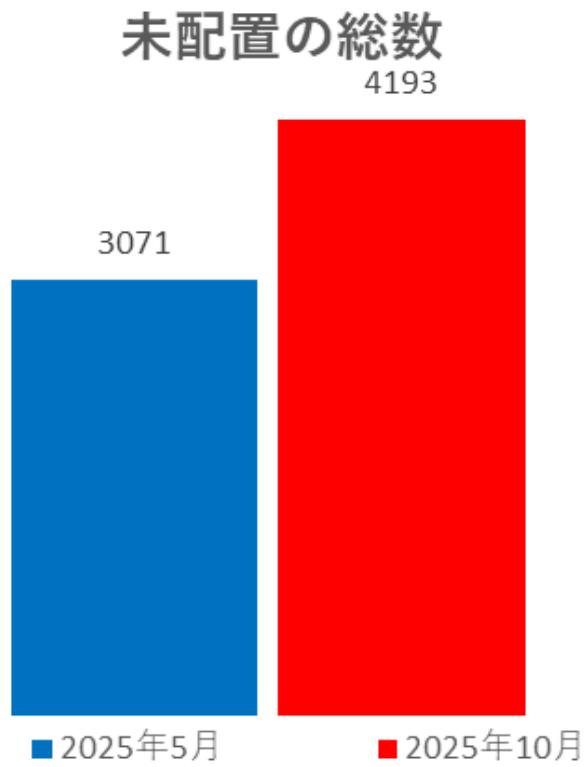


「教育に穴があく（教職員未配置調査）」

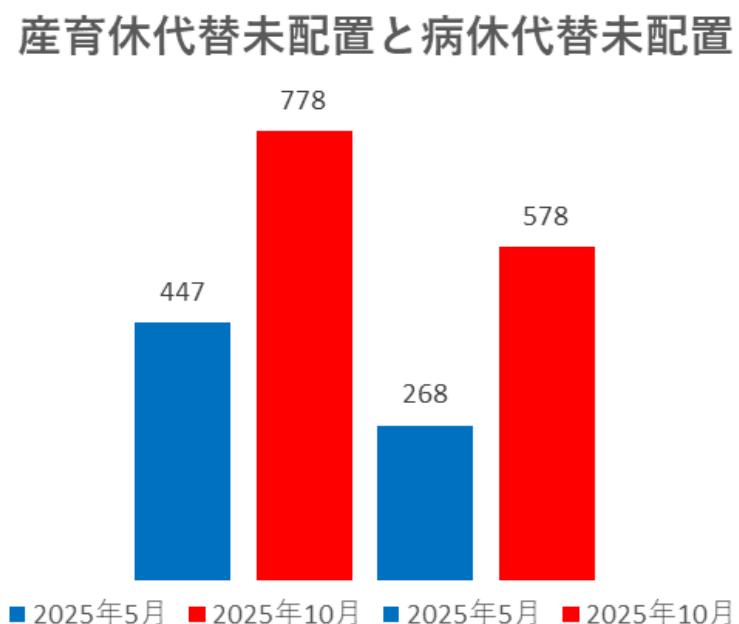
調査対象日 2025年10月1日 回答：35都道府県・13政令市

校種	定数の欠員	途中退職による欠員	代替者の欠員				代替者の 欠員合計	他、不明	合計	加配の欠員	短時間勤務時間講師	教員合計	教員以外	教職員合計
			産育休	病休	看休	他、不明								
小学校	289	51	440	316	11	303	1070	276	1686	59	151	1896	11	1907
中学校	205	31	208	163	3	190	564	167	967	35	348	1350	0	1350
幼稚園・小中一貫校・義務教育学校・中等教育学校	9	3	8	4	0	3	15	2	29	5	3	37	0	37
高等学校	147	22	64	55	1	34	154	82	405	7	64	476	2	478
特別支援学校	94	21	127	103	2	53	285	118	518	3	15	536	0	536
校種不明	0	0	0	5	0	0	5	302	307	0	0	307	0	307
合計	744	128	847	646	17	583	2093	947	3912	109	581	4602	13	4615

全日本教職員組合（全教）・教組共闘連絡会 調べ

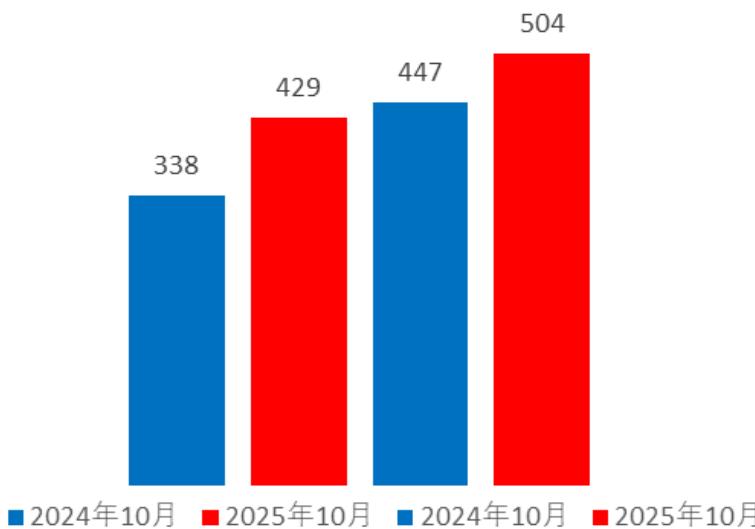


未配置総数はわずか 5 か月で
約 1.37 倍で昨年度と同規模。
小学校で 1.32 倍、
高等学校で 1.43 倍、
特別支援学校で 1.50 倍。



産育休代替未配置は、
1.74 倍。
病休代替の未配置は、
2.15 倍。

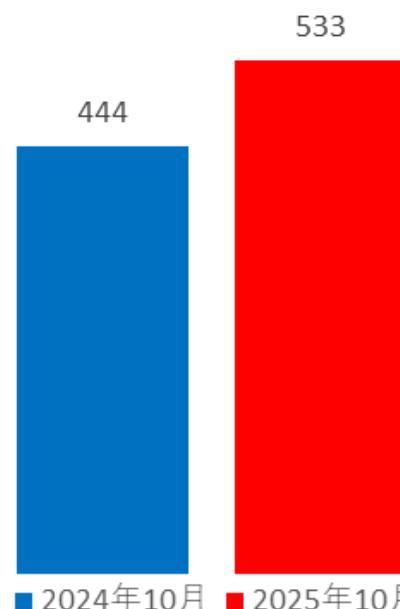
高等学校と特別支援学校の未配置



未配置総数は、過去最多の昨年度と同規模（0.98倍）だが、

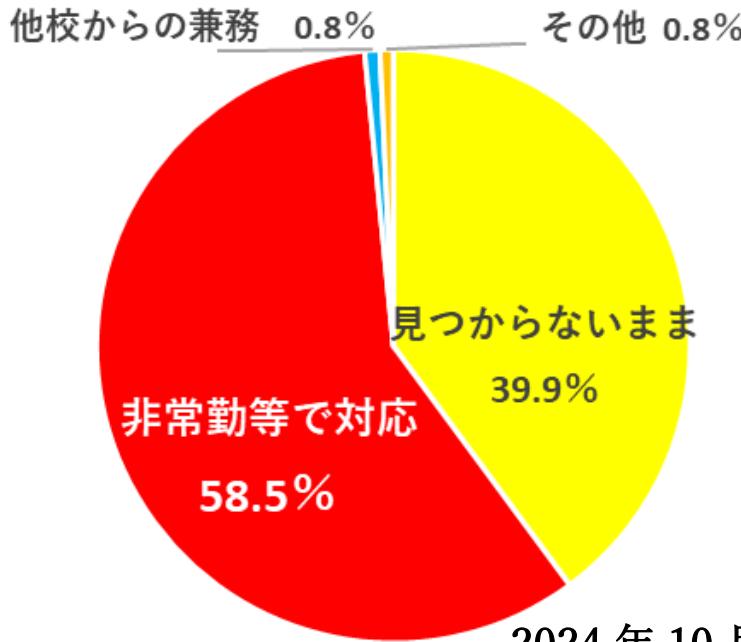
高等学校で**1.27倍**、
特別支援学校で**1.13倍**。

中学校における代替未配置

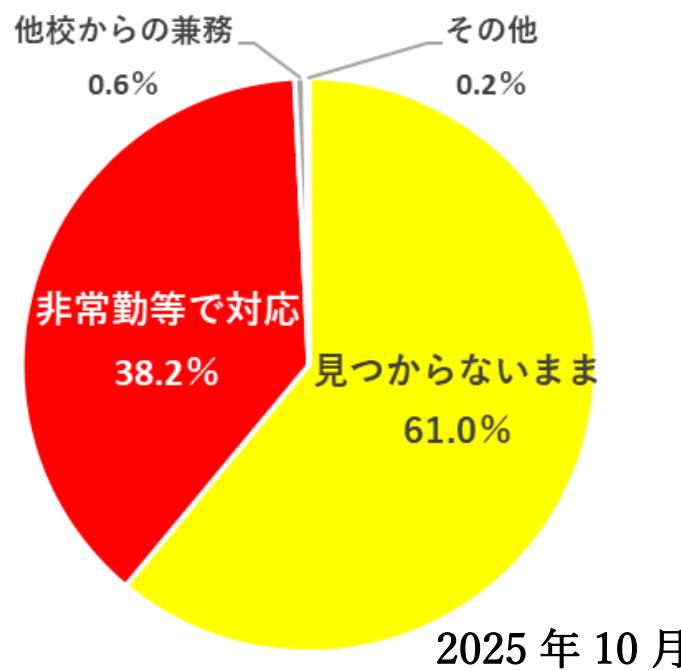


代替未配置の総数は昨年度と同規模（1.02倍）だが、

中学校で**1.20倍**。



未配置に対して、「見つからな
いまま」校内で対応を余儀な
くされる割合が **61.0%** で、
昨年度の **1.53 倍**。



「非常勤等で対応」が **38.2%**
で、昨年度の約 **0.65 倍**。
5月時点でも見られた人手不
足が影響している。